



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 サンユウ

コード番号 5697 URL <http://www.sanyu-cfs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上野 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 西村圭二

TEL 072-858-1251

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,274	19.5	96	△37.1	88	△45.0	△35	—
23年3月期第2四半期	6,084	40.6	152	—	161	—	100	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △51百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 46百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
24年3月期第2四半期	△5.94	—	
23年3月期第2四半期	16.59	—	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
24年3月期第2四半期	15,900		6,755		42.5	1,129.23		
23年3月期	14,413		6,872		47.7	1,136.86		

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,755百万円 23年3月期 6,872百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭		円 銭		円 銭
23年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,290	18.5	260	△21.7	220	△37.1	10	△93.1	1.65

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	6,091,000 株	23年3月期	6,091,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	108,274 株	23年3月期	46,274 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	5,982,726 株	23年3月期2Q	6,044,726 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載された予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により甚大な影響を受け、生産水準が急激に落ち込みました。その後、自動車業界等におけるサプライチェーンの復旧が進みましたが、原子力発電所の事故の影響による電力使用制限、欧州の財政危機及び円高の急激な進展など依然として厳しい状況が続きました。

みがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線業界におきましては、主要需要家である自動車業界等では震災によるサプライチェーンの寸断などにより、生産数量・販売数量とも一時的に落ち込んだものの、素早い復旧により足元では震災前の水準に戻りました。

このような経営環境下、当社グループは全社を挙げて収益の確保と生産性の向上及びコスト削減に取り組みました。また、当社は平成23年4月26日に、中国・九州地区を販売拠点とする大同磨鋼材工業株式会社（以下、「大同磨社」という。）及び同社の実質的な持株会社である株式会社ヒューマン・スペースの全株式を取得し、当社グループの業容の拡大及び収益の向上に取り組みました。なお、経営の効率化を図るため、平成23年6月30日付をもって大同磨社を存続会社とする吸収合併方式により、両社は合併いたしました。

その結果、販売数量は大同磨社の子会社等により45千トン（前年同四半期比7.3%増）となり、売上高は7,274百万円（前年同四半期比19.5%増）と増収となりました。

損益につきましては、当社単体では黒字を計上いたしましたが、平成23年1月に稼働を開始した株式会社サンユウ九州において、立上りに伴う減価償却費等の固定費負担に加え、震災の影響等による販売数量の低迷により赤字を余儀なくされた結果、営業利益96百万円（前年同四半期比37.1%減）、経常利益88百万円（前年同四半期比45.0%減）の黒字を計上したものの、四半期純損失は35百万円（前年同四半期は100百万円の四半期純利益）と赤字を計上いたしました。

事業部門ごとの業績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、震災の影響があったものの大同磨社の子会社化により、販売数量は30千トン（前年同四半期比11.6%増）となり、売上高も5,031百万円（前年同四半期比22.9%増）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましては、震災の影響を受けた結果、販売数量が15千トン（前年同四半期比0.4%減）となりましたが、売上高については材料値上げに伴う販売価格の値上げの結果、2,242百万円（前年同四半期比12.7%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は15,900百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,486百万円増加いたしました。これは主に、大同磨社を子会社化したことなどにより、現金及び預金が483百万円、受取手形及び売掛金が206百万円、商品及び製品が514百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は9,144百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,603百万円増加いたしました。これは主に、大同磨社を子会社化したこと及び㈱サンユウ九州の設備投資資金等として新規借入を行ったことにより有利子負債が1,839百万円増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は6,755百万円となり、前連結会計年度末に比べ116百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が77百万円減少したことなどによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,788百万円となり、前第2四半期連結累計期間末に比べ520百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は86百万円(前年同四半期比23百万円の収入増)となりました。これは主に、仕入債務が334百万円減少したことや、たな卸資産が188百万円増加したことで資金が減少いたしました。減価償却費を330百万円計上したことや売上債権が279百万円減少したことによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果獲得した資金は3百万円(前年同四半期は629百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が695百万円ありましたが、連結範囲の変更に伴う子会社株式の取得による収入が642百万円及び有形固定資産の売却による収入が46百万円あったことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果調達した資金は393百万円(前年同四半期比221百万円の調達増)となりました。これは主に、長期借入金の返済464百万円や社債の償還100百万円がありましたが、長期借入金を新たに1,000百万円借入したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点において平成23年7月14日の業績予想の修正に関するお知らせで公表いたしました内容から特に変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,305,293	1,788,557
受取手形及び売掛金	4,205,118	4,411,153
商品及び製品	1,395,700	1,910,472
原材料及び貯蔵品	1,253,678	1,192,782
繰延税金資産	78,836	92,801
その他	300,342	207,876
貸倒引当金	△27,865	△28,707
流動資産合計	8,511,105	9,574,936
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,880,177	1,857,860
機械装置及び運搬具（純額）	2,093,707	2,233,852
土地	1,202,803	1,525,997
リース資産（純額）	23,896	22,660
建設仮勘定	70,300	8,760
その他（純額）	100,638	95,970
有形固定資産合計	5,371,523	5,745,100
無形固定資産		
のれん	—	74,437
その他	48,916	42,960
無形固定資産合計	48,916	117,398
投資その他の資産		
投資有価証券	385,115	346,682
長期貸付金	74,526	68,974
繰延税金資産	—	17,566
その他	36,136	43,526
貸倒引当金	△14,131	△14,131
投資その他の資産合計	481,646	462,617
固定資産合計	5,902,086	6,325,116
資産合計	14,413,191	15,900,052

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,060,311	4,015,205
1年内返済予定の長期借入金	593,200	1,401,182
リース債務	2,472	2,472
未払法人税等	138,160	130,061
賞与引当金	96,770	110,277
設備関係支払手形	206,181	6,672
その他	329,823	268,214
流動負債合計	5,426,918	5,934,086
固定負債		
社債	—	100,000
長期借入金	1,693,700	2,625,218
リース債務	21,424	20,188
繰延税金負債	3,372	38,752
退職給付引当金	342,668	375,425
長期未払金	28,072	16,840
資産除去債務	25,000	33,674
固定負債合計	2,114,236	3,210,097
負債合計	7,541,155	9,144,183
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,317,207	1,317,207
利益剰余金	4,031,371	3,953,926
自己株式	△21,299	△43,788
株主資本合計	6,840,967	6,741,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,069	14,835
その他の包括利益累計額合計	31,069	14,835
純資産合計	6,872,036	6,755,868
負債純資産合計	14,413,191	15,900,052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	6,084,893	7,274,259
売上原価	5,319,555	6,381,646
売上総利益	765,338	892,612
販売費及び一般管理費		
運搬費	175,603	188,496
給料及び手当	141,243	193,438
賞与引当金繰入額	26,800	47,077
退職給付費用	14,928	18,829
減価償却費	38,666	40,375
のれん償却額	—	8,270
その他	215,274	300,048
販売費及び一般管理費合計	612,516	796,537
営業利益	152,822	96,075
営業外収益		
受取利息	1,494	992
受取配当金	3,276	5,077
鉄屑売却収入	3,034	5,192
その他	10,178	11,492
営業外収益合計	17,984	22,755
営業外費用		
支払利息	7,268	26,629
売上割引	1,410	2,536
その他	577	748
営業外費用合計	9,256	29,914
経常利益	161,550	88,916
特別利益		
固定資産売却益	517	601
貸倒引当金戻入額	705	—
債務免除益	20,000	—
特別利益合計	21,222	601
特別損失		
固定資産除却損	5,198	699
投資有価証券評価損	—	11,088
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	33,580	—
特別損失合計	38,778	11,787
税金等調整前四半期純利益	143,994	77,731
法人税、住民税及び事業税	6,094	124,093
法人税等調整額	37,615	△10,795
法人税等合計	43,709	113,297
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	100,284	△35,566
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	100,284	△35,566



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	100,284	△35,566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,712	△16,233
その他の包括利益合計	△53,712	△16,233
四半期包括利益	46,572	△51,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,572	△51,799
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	143,994	77,731
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	33,580	—
減価償却費	197,750	330,526
のれん償却額	—	8,270
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	374	14,509
受取利息及び受取配当金	△4,770	△6,069
支払利息	7,268	26,629
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	11,088
売上債権の増減額 (△は増加)	△137,339	279,751
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△112,884	△188,227
仕入債務の増減額 (△は減少)	△42,888	△334,595
長期未払金の増減額 (△は減少)	△84,370	△11,232
その他の負債の増減額 (△は減少)	13,790	△30,127
その他	△39,890	68,732
小計	△25,385	246,986
利息及び配当金の受取額	4,822	6,100
利息の支払額	△7,595	△27,277
法人税等の支払額	△3,193	△139,791
法人税等の還付額	93,814	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,463	86,018
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△643,663	△695,556
有形固定資産の売却による収入	883	46,904
投資有価証券の取得による支出	△29	△30
無形固定資産の取得による支出	—	△2,312
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	642,306
貸付けによる支出	△200	△1,000
貸付金の回収による収入	13,122	13,115
投資活動によるキャッシュ・フロー	△629,888	3,428
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	400,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△185,100	△464,541
社債の償還による支出	—	△100,000
配当金の支払額	△42,300	△41,641
財務活動によるキャッシュ・フロー	172,599	393,817
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△394,825	483,264
現金及び現金同等物の期首残高	1,662,605	1,305,293
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,267,780	1,788,557

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。